

病院勤務医の負担軽減計画

令和2年4月1日

		対処方針	2019年度達成状況	目標値	2020年度アクションプラン	
病院勤務医の負担軽減	外来診療	初診時の予診の実施	外来看護師の予診実施。	総合診での予診を実施。	100%	予診、およびトリアージ専門ナースの配置
		静脈採血等の実施	静脈採血等について、医師の指示のもと看護師が実施する。	静脈採血及び静脈注射について、医師の指示のもと看護師が実施している。	100%	看護師実施の継続
		入院説明の実施	入院案内等コンシェルジュが実施。病棟での看護師による入退院時の説明。入退院支援として看護師・MSWの介入。	入院案内等コンシェルジュが実施。病棟での看護師による入退院時の説明実施。入退院支援として看護師・MSWの介入を実施。	100%	地域連携室との連携強化
		検査手順の説明と実施	医師の指示のもと看護師及び医師事務作業補助者が説明	医師の指示のもと看護師及び医師事務作業補助者が説明	80%	看護師、医師事務作業補助者の継続
		服薬指導	薬剤師が服薬指導を実施	退院処方の服薬指導実施、病棟の実施	100%	薬剤師病棟配置の強化
	医師事務作業の軽減	医師事務作業補助者の強化	医師事務作業補助加算1の取得(20対1)	医師事務作業補助加算2(20対1)取得	医師事務作業補助加算1の取得	医師事務作業補助加算1の早急な申請。継続的な人材確保
		外来診察室へのMA配置による医師、看護師の負担軽減	配置率をアップさせる	全診療に対する配置率:92.2%	90%以上	
	勤務体制	連続当直を行わない勤務体制の実施	医師の確保、勤務表作成時のマニュアルの徹底	連続当直は行われていない	100%	常勤医、非常勤医確保の為に積極的な募集活動。女性医師負担軽減対策として希望により当直、病棟業務の免除。24時間対応の院内保育所完備
		予定手術日の当直、夜勤に対する配慮		配慮されている	100%	
		当直翌日の業務内容に対する配慮		配慮されている	100%	
		交代勤務制、複数主治医制の実施	医師の確保	複数主治医制の未実施		常勤医確保の為に積極的な求人活動
		短期間正規雇用医師の活用	希望による週4日の正規雇用の体制あり	テレワークにも対応		変則的な勤務体制にも積極的に対応
	その他	レスポンスの向上	医師要望アンケート調査の実施	医局長に要望のヒヤリング実施	年2回	9月、3月アンケート調査実施予定。ヒヤリングによる業務洗い出しと効果の検証。